

診療部

【腎臓内科】

『論文』

- 雑誌名 : Renal replacement therapy
 題名 : Comparison of clinical effects between icodextrin and glucose solutions on outcomes of peritoneal dialysis: systematic review and meta-analysis of randomized controlled trials
 著者 : Atsuhiko Kanno, Yasushi Tsujimoto, Takayuki Fujii, Emi Fujikura, Kimio Watanabe, Hidemichi Yuasa, Munekazu Ryuzaki, Yasuhiko Ito & Hidetomo Nakamoto
 巻、ページ、年度 : Renal Replacement Therapy (2020) 6:7
<https://doi.org/10.1186/s41100-019-0253-4>

『国際学会』

- 学会名 : 56th ERA-EDTA congress 2019
 開催日 : June 13-16, 2019
 会場所 : Budapest, Hungary
 演題 : Remission induction therapy for idiopathic focal segmental glomerulosclerosis accompanied by nephrotic syndrome and factors for remission at one year after the therapy
 演者 : H. Tanaka, T. Fujii, J. Koshizaka, N. Yamauchi, K. Saito, M. Morimoto, N. Terasaki, S. Suzuki
- 学会名 : 56th ERA-EDTA congress 2019
 開催日 : June 13-16, 2019
 会場所 : Budapest, Hungary
 演題 : Comparison of the effectiveness of monthly intravenous ibandronate and monthly oral ibandronate in Japanese hemodialysis patients with low bone mineral density
 演者 : T. Fujii, J. Koshizaka, N. Yamauchi, K. Saito, M. Morimoto, N. Terasaki, H. Tanaka, S. Suzuki
- 学会名 : ASN KIDNEY WEEK 2019
 開催日 : Nov. 5-10, 2019
 会場所 : Washington, DC, USA
 演題 : Influence of tubular and interstitial lesion on proteinuria remission and long-term renal prognosis in IgA nephropathy with crescent lesion treated with immunosuppressive therapy
 演者 : Takayuki Fujii, Satoshi Suzuki, Junya Koshizaka, Nobuaki Yamauchi, Mayu Morimoto, Noriko Terasaki, Hiroaki Tanaka

『国内学会』

- | | | |
|-----------------------|--------|--|
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 62 回日本腎臓学会総会
日 : 2019 年 6 月 21 日 - 23 日
所 : 愛知県名古屋市
題 : IgA 腎症の Oxford C 病変は、免疫抑制治療による蛋白尿寛解効果はあるものの、長期予後は T 病変に依存する
者 : 藤井隆之、鈴木理志、山内伸章、越坂純也、森本真有、寺崎紀子、田中宏明 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 62 回日本腎臓学会総会
日 : 2019 年 6 月 21 日 - 23 日
所 : 愛知県名古屋市
題 : ネフローゼ症候群を伴う巣状分節性糸球体硬化症 38 例に対する寛解導入療法と 1 年後の寛解に関する因子の検討
者 : 田中宏明、藤井隆之、鈴木理志、山内伸章、越坂純也、森本真有、寺崎紀子 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 64 回日本透析医学会総会
日 : 2019 年 6 月 28 日 - 30 日
所 : 神奈川県横浜市
題 : 血液透析導入 1 年後のマグネシウム値は生命予後の予測因子である
者 : 藤井隆之、齋藤快児、越坂純也、山内伸章、森本真有、寺崎紀子、田中宏明、鈴木理志 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 49 回日本腎臓学会東部学術大会
日 : 2019 年 10 月 4 日 - 5 日
所 : 東京都港区
題 : IgA 腎症に原発性免疫不全症候群を合併した一例
者 : 影山美希子、藤井隆之、越坂純也、山内伸章、森本真有、寺崎紀子、田中宏明、鈴木理志、山縣邦弘 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 49 回日本腎臓学会東部学術大会 Overview
日 : 2019 年 10 月 4 日 - 5 日
所 : 東京都港区
題 : IgA 腎症について
者 : 藤井隆之 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 49 回日本腎臓学会東部学術大会 (座長)
日 : 2019 年 10 月 4 日 - 5 日
所 : 東京都港区
題 : IgA 腎症①
者 : 藤井隆之 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 21 回日本骨粗鬆症学会総会
日 : 2019 年 10 月 11 日 - 13 日
所 : 兵庫県神戸市
題 : 低骨密度の維持血液透析患者に対するイバンドロネートの月 1 回経口製剤と月 1 回静注製剤の有効性の検討
者 : 藤井隆之、越坂純也、山内伸章、森本真有、寺崎紀子、田中宏明、鈴木理志 |

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 13 回日本 CKD チーム医療研究会 日 : 2019 年 11 月 2 日 所 : 東京都中央区 題 : 当院は入院派一筋 32 年間 者 : 鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 47 回千葉県透析研究会 日 : 2019 年 12 月 15 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 教育講演 5 透析回避は高望み? 当院 CKD 教育入院の効き目 者 : 鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 47 回千葉県透析研究会 日 : 2019 年 12 月 15 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 低骨密度の維持血液透析患者に対するイバンドロネートの月 1 回経口製剤と月 1 回静注製剤の有効性の検討 者 : 藤井隆之、越坂純也、山内伸章、森本真有、寺崎紀子、田中宏明、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 47 回千葉県透析研究会 (座長) 日 : 2019 年 12 月 15 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 最新の透析治療の考え方 者 : 演者: 政金生人 座長: 藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 43 回 IgA 腎症研究会 学術集会 日 : 2020 年 2 月 8 日 所 : 東京都港区 題 : わが国の後期高齢者 IgA 腎症の診療実態 - 多施設共同大規模長期コホートより 者 : 角田亮也、臼井丈一、藤井隆之、星野純一、鈴木理志、乳原善文、高市憲明、山縣邦弘

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : NST 研修 講義 日 : 2019 年 11 月 14 日 所 : 千葉県佐倉市 題 : 慢性腎臓病 (CKD) と栄養 者 : 藤井隆之
-----------------------	--------	--

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	名 : 印旛郡 CKD 連携セミナー 日 : 2019 年 5 月 30 日 所 : 千葉県印旛郡栄町 名 : それって合ってます? 腎疾患管理の落とし穴 者 : 鈴木理志
-----------------------	------------------	--

講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 糖尿病合併症対策講演会 : 2019年6月12日 : 埼玉県川口市 : へそ曲がりに読み解く、DKDとSGLT2阻害薬 : 鈴木理志
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: Diabetes Symposium in 印旛 : 2019年6月25日 : 千葉県成田市 : 腎臓領域におけるSGLT2阻害薬の有用性 : 藤井隆之
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: エビデンスから腎保護を考える (座長) : 2019年7月24日 : 千葉県千葉市 : 糖尿病性腎臓病 (DKD) の腎保護は可能か? : 演者: 倉本充彦、八木さやか、(座長) 藤井隆之
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 印旛郡市保健指導研究会 : 2019年8月19日 : 千葉県佐倉市 : 糖尿病性腎症と糖尿病重症化予防について : 藤井隆之
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第3回印西: 佐倉・成田DMトータルケアを考える会 : 2019年9月6日 : 千葉県佐倉市 : 症例提示: 糖尿病性腎臓病のフォロー中、2年間の受診中断後に心不全を呈し、CABGを行った症例 : 藤井隆之
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 印旛市郡医師会学術講演会 (座長) : 2019年9月11日 : 千葉県佐倉市 : 慢性腎臓病患者における体組成変化と治療抵抗性高血圧 : 演者: 大橋靖、座長: 藤井隆之
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第2回腎疾患と代謝疾患を考える会 : 2019年9月13日 : 千葉県成田市 : 当院長期データベースからひも解くIgA腎症の治療戦略 : 藤井隆之
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: Educational Conference for Medical Research 2019 : 2019年9月27日 : 千葉県佐倉市 : 低骨密度の維持血液透析患者に対するイバンドロネートの月1回経口製剤と月1回静注製剤の有効性の検討 : 越坂純也
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: Sakura CKD joint Conference 2019 : 2019年10月18日 : 千葉県佐倉市 : 腎臓内科はこうやって腎疾患を診る : 藤井隆之

講演	催	名	:	Sakura CKD joint Conference 2019
開場		日	:	2019年10月18日
講演		所	:	千葉県佐倉市
講演	演	名	:	IgA腎症に原発性免疫不全症候群を合併した一例
	演	者	:	高橋真由美
講演	催	名	:	Sakura CKD joint Conference 2019
開場		日	:	2019年10月18日
講演		所	:	千葉県佐倉市
講演	演	名	:	ネフローゼ症候群が疑われた乳び尿の一例
	演	者	:	演者：日高舞、座長：藤井隆之
講演	催	名	:	さくら健康まつり
開場		日	:	2019年11月16日
講演		所	:	千葉県佐倉市
講演	演	名	:	生活習慣病と腎臓病を知ろう！
	演	者	:	藤井隆之
講演	催	名	:	真壁医師会 第1回CKD病診連携講演会
開場		日	:	2019年11月20日
講演		所	:	茨城県筑西市
講演	演	名	:	へそ曲がりに読み解く、DKDとSGLT2阻害薬
	演	者	:	鈴木理志
講演	催	名	:	透析関連カルニチンwebセミナー（座長）
開場		日	:	2019年11月22日
講演		所	:	千葉県千葉市
講演	演	名	:	1. 遺伝性腎疾患と遺伝子カウンセリング、 2. 透析におけるカルニチン欠乏症の治療方針
	演	者	:	演者：宇津野恵美、室谷典義、座長：藤井隆之
講演	催	名	:	印旛腹膜透析セミナー
開場		日	:	2019年11月26日
講演		所	:	千葉県成田市
講演	演	名	:	腹膜透析の基礎知識
	演	者	:	藤井隆之
講演	催	名	:	ファミリー病セミナー in 千葉
開場		日	:	2020年2月5日
講演		所	:	千葉県千葉市
講演	演	名	:	CKD患者の糖尿病管理の実際～保存期から透析期にかけて～
	演	者	:	藤井隆之

『その他』

そ	の	他	:	CKD LIAISON No.19
題		名	:	聖隷佐倉市民病院 腎臓内科 施設紹介
氏		名	:	鈴木理志、藤井隆之
発		行	:	2019年12月

【消化器内科】

『国内学会』

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 105 回日本消化器病学会総会 日 : 2019 年 5 月 9 日 所 : 石川県金沢市 題 : 当院における大腸ポリープ内視鏡的摘除後 3 年以内のサーベイランスの状況 者 : 矢挽眞士
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本消化器病学会関東支部第 355 回例会 日 : 2019 年 7 月 13 日 所 : 東京都千代田区 題 : 治療方針に苦慮した炎症性ポリープの 1 例 者 : 矢挽眞士
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本消化器病学会関東支部第 355 回例会 (座長) 日 : 2019 年 7 月 13 日 所 : 東京都千代田区 題 : 専修医Ⅳセッション 者 : 齊藤将喜

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 催	名 : 大塚製薬(株) 令和元年スキルアップセミナー 日 : 2019 年 11 月 14 日 所 : 千葉県佐倉市 名 : 肝疾患のマネージメント ～実臨床の状況をふまえて～ 者 : 矢挽眞士
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 催	名 : アッヴィ合同会社 社内研修会 日 : 2019 年 12 月 12 日 所 : 千葉県佐倉市 名 : 慢性肝疾患のマネージメント 者 : 矢挽眞士
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 催	名 : 2019 年度第 4 回市民公開講座 日 : 2020 年 1 月 18 日 所 : 千葉県佐倉市 名 : 胆嚢、胆管の病気について 者 : 齊藤将喜
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 催	名 : 2019 年度第 6 回市民公開講座 日 : 2020 年 2 月 15 日 所 : 千葉県佐倉市 名 : がんと診断されたときから始まる緩和ケア ～消化器内科と緩和ケアの関わり～ 者 : 矢挽眞士

【呼吸器内科】

『論文』

- 雑誌名 : Journal of Infection and Chemotherapy
 題名 : Epidemiology and treatment outcome of pneumonia:
 Analysis based on Japan national database
 著者 : Igari H, Yamagishi K, Yamazaki S, Murata S, Yahaba M,
 Takayanagi S, Kawasaki Y, Taniguchi T.
 巻、ページ、年度 : 26(1): 58-62. 2020
- 雑誌名 : 麻酔
 題名 : 【特集】ビッグデータ：麻酔領域発展のための活用：医療を変える
 ためのビッグデータ活用方法
 著者 : 山岸一貴、吉村健佑
 巻、ページ、年度 : 68巻2号 1198-1205. 2019.

『講演』

- 講演会名 : 喘息及び COPD の最新の治療：主として吸入治療について
 開催日 : 2019年8月8日
 会場所 : 千葉県千葉市
 講演者 : 山岸一貴
- 講演会名 : 喫煙と健康
 開催日 : 2019年10月7日
 会場所 : 千葉県君津市
 講演者 : 山岸一貴
- 講演会名 : 喘息及び COPD の最新の治療について：3剤配合剤の使用法
 開催日 : 2019年12月17日
 会場所 : 千葉県千葉市
 講演者 : 山岸一貴
- 講演会名 : 喘息診療パートナーリングの会 in Sakura
 ～重症喘息の考え方～
 開催日 : 2019年12月19日
 会場所 : 千葉県佐倉市
 講演者 : 山岸一貴
- 講演会名 : 職場のメンタルヘルスケア～ラインケアから始めよう
 開催日 : 2020年2月19日
 会場所 : 千葉県習志野市
 講演者 : 山岸一貴

『その他』

- 日付 : 2019年11月18日
 場所 : フクラシア八重洲
 題名 : リーチする MR 活動のために
 氏名 : 山岸一貴（コメンテーター）

【循環器科】

『講演』

- | | | |
|-----|---|---|
| 講演会 | 名 | 北総病院連携の会 |
| 開催 | 日 | 2019年6月21日 |
| 会場 | 所 | 千葉県佐倉市 |
| 講演 | 名 | 心不全のトータルマネジメント |
| 講演 | 者 | 徳山権一 |
| | | |
| 講演会 | 名 | 佐倉循環器フォーラム |
| 開催 | 日 | 2019年10月31日 |
| 会場 | 所 | 千葉県佐倉市 |
| 講演 | 名 | SHD治療 Up to Date 機械的補助循環装置をもちいた重症心電図治療の取り組み |
| 講演 | 者 | 徳山権一 |
| | | |
| 講演会 | 名 | 医療連携の会 2019 |
| 開催 | 日 | 2019年11月25日 |
| 会場 | 所 | 千葉県佐倉市 |
| 講演 | 名 | 抗血栓領域での医療訴訟 |
| 講演 | 者 | 徳山権一 |
| | | |
| 講演会 | 名 | 佐倉循環器フォーラム |
| 開催 | 日 | 2020年2月17日 |
| 会場 | 所 | 千葉県佐倉市 |
| 講演 | 名 | 高血圧新ガイドライン |
| 講演 | 者 | 徳山権一 |
| | | |
| 講演会 | 名 | 医療安全フォーラム |
| 開催 | 日 | 2020年3月30日 |
| 会場 | 所 | 千葉県佐倉市 |
| 講演 | 名 | 循環器疾患の周術期の考え方と抗凝固療法
抗血栓領域での医療訴訟 |
| 講演 | 者 | 徳山権一 |

【緩和医療科】

『論文』

- | | | |
|----------|---|---|
| 雑誌 | 名 | 日本緩和医療学会誌 |
| 題名 | 名 | 終末期がん患者の口腔内不快事象に対する蜂蜜併用半夏瀉心湯の含嗽による有効性の検討 |
| 著者 | 者 | 村上敏史、五十嵐麻美、宮野加奈子、上園保仁、八岡和歌子、上野尚雄、鈴木恵里、石井妙子、松田裕美 |
| 巻、ページ、年度 | ： | 14巻3号、p.159-167, 2019年 |

『国内学会』

学 開 場 演	会 催	名 : 第 24 回日本緩和医療学会学術大会 日 : 2019 年 6 月 21 日 - 22 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 神経障害性疼痛を主体とした難治性がん疼痛に対してケタミンをメ サドンに変更することで ADL を低下させず鎮痛を維持することがで きた 1 例
演		者 : 村上敏史、久保田亨、川上浩幸、木谷哲、竹澤英恵、石田孝子、 国分秀也、上園保仁

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2019 年 7 月 6 日 所 : 独立行政法人労働者健康安全機構 千葉労災病院 題 : e-learning の復習・質問 者 : 村上 敏史
-----------------------	--------	---

講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2019 年 11 月 10 日 所 : 東京慈恵会医科大学附属第三病院 題 : コミュニケーション、がん疼痛事例検討、療養場所の選択と地域連 携 (グループワーク協力) 者 : 村上 敏史
-----------------------	--------	--

講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2019 年 11 月 23 日 所 : 国保直営総合病院君津中央病院 題 : e-learning の振り返り 者 : 村上 敏史
-----------------------	--------	--

講 開 場 演 演	義 催	名 : 千葉大学医学部附属病院緩和ケア研修会 日 : 2019 年 11 月 24 日 所 : 千葉大学医学部附属病院 題 : コミュニケーション、がん疼痛事例検討、療養場所の選択と地域連 携 (グループワーク協力) 者 : 村上 敏史
-----------------------	--------	---

講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2020 年 2 月 8 日 所 : 東京慈恵会医科大学附属第三病院 題 : がん疼痛事例検討 者 : 村上 敏史
-----------------------	--------	---

『講演』

- | | | |
|-----|---|--------------------------------------|
| 講演会 | 名 | : 院内勉強会 |
| 開催 | 日 | : 2019年10月25日 |
| 会場 | 所 | : 茨城県守谷市 |
| 講演 | 名 | : 緩和ケア |
| 講演 | 者 | : 村上敏史 |
| 講演会 | 名 | : 2019年度第6回市民公開講座 |
| 開催 | 日 | : 2020年2月15日 |
| 会場 | 所 | : 千葉県佐倉市 |
| 講演 | 名 | : がんと診断された時から始まる緩和ケア |
| 講演 | 者 | : 村上敏史、矢挽眞士 |
| 講演会 | 名 | : 千葉緩和医療セミナー |
| 開催 | 日 | : 2020年3月24日(新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止) |
| 会場 | 所 | : 千葉県佐倉市 |
| 講演 | 名 | : 難治性がん疼痛に対してメサドンが奏功した1例 |
| 講演 | 者 | : 村上敏史 |

『その他』

- | | | | |
|------|---|---|-------------------------------|
| その日氏 | の | 他 | : 千葉県がん診療連携協議会 緩和医療専門部会委員 |
| | | 付 | : 2019年4月1日－2020年3月31日 |
| | | 名 | : 村上敏史 |
| その日氏 | の | 他 | : 日本緩和医療学会 専門医症例報告書事前審査委員 |
| | | 名 | : 村上敏史 |
| その日氏 | の | 他 | : 緩和・支持・心のケア 合同学術大会 2020 査読委員 |
| | | 名 | : 村上敏史 |
| その日氏 | の | 他 | : 日本緩和医療学会学会誌 論文査読 |
| | | 名 | : 村上敏史 |

【外科】

『論文』

- | | | |
|----------|---|--|
| 雑誌 | 名 | : Surgical endoscopy |
| 題 | 名 | : Clinical utility of transanal indocyanine green near-infrared fluorescence imaging for evaluation of colorectal anastomotic perfusion. |
| 著 | 者 | : Hiroyuki Amagai, Hideaki Miyauchi, Yorihiro Muto, Masaya Uesato, Gaku Ohira, Shunsuke Imanishi, Tetsuro Maruyama, Toru Tochigi, Koichiro Okada, Michihiro Maruyama, Hisahiro Matsubara |
| 巻、ページ、年度 | : | Surg Endosc (2019).
https://doi.org/10.1007/s00464-019-07315-7 |

雑誌名 : 脾臓
 題名 : 多発性脾腫瘍として認められた脾神経内分泌腫瘍と自己免疫性脾炎の1切除例
 著者 : 小池直人、白石匡、齋藤将喜、大島祐二、武内俊章、有田誠司、笹井大督、河上牧夫
 巻、ページ、年度 : 34、302-311、2019

『国際学会』

学会名 : Asian Pacific Association for the Study of the Liver 2020
 開催日 : 2020年3月4日－8日
 会場所 : Bali
 演題 : Development of the hepatic nervous system in the ontogeny of mouse liver
 演者 : Naoto Koike, Tomomi Tadokoro, Soichiro Murata, Keisuke Sekine, Yasuharu Ueno, Satoshi Okamoto, Yutaro Uchida, Ako Takahara, Kazuki Nanjo, Hideki Taniguchi

『国内学会』

学会名 : 第73回日本食道学会学術集会
 開催日 : 2019年6月6日－7日
 会場所 : 福岡県福岡市
 演題 : P102-6 当科における食道ステント径別の適応とその経過の検証
 演者 : 天海博之、上里昌也、丸山哲郎、仙波義秀、荒澤孝裕、武藤靖英、山口有輝子、加藤真菜美、村上健太郎、豊住武司、松原久裕

学会名 : 第31回日本肝胆膵外科学会学術集会
 開催日 : 2019年6月13日
 会場所 : 香川県高松市
 演題 : Left hemi-hepatectomy for recurrent hepatocellular carcinoma in a patient with end-stage renal disease receiving hemodialysis
 演者 : 小池直人、大島祐二

学会名 : 第60回人間ドック学会学術大会
 開催日 : 2019年7月26日
 会場所 : 岡山県岡山市
 演題 : 超高齢社会に向けた骨粗鬆症の予防・早期発見と多職種連携による早期治療介入の有用性の検討
 演者 : 有田誠司、楠目健一、久保田亨、石橋美季、中塚真由加、高石真人、佐藤美帆、井原貴之、高柳美奈子、田代律子

学会名 : 第55回日本胆道学会学術集会
 開催日 : 2019年10月3日
 会場所 : 愛知県名古屋市
 演題 : 当院における超高齢者胆道癌に対する手術治療の検討
 演者 : 小池直人、大島祐二、齋藤将喜

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 81 回日本臨床外科学会総会 (座長) 日 : 2019 年 11 月 14 日 所 : 高知県高知市 題 : その他のヘルニア 者 : 有田誠司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 81 回日本臨床外科学会総会 日 : 2019 年 11 月 14 日 所 : 高知県高知市 題 : 遠隔転移を呈しながら長期生存し得た消化器癌の 2 例 者 : 小池直人、大島祐二、武内俊章、天海博之、有田誠司、笹井大督
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 16 回がんワクチン療法研究会 日 : 2019 年 11 月 30 日 所 : 京都府京都市 題 : 肝細胞癌に対する自家がんワクチン療法の経験 者 : 小池直人、大島祐二、武内俊章、天海博之、久保田亨、有田誠司、岩淵康雄
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 3 回千葉肝胆膵サージカルフォーラム 日 : 2019 年 11 月 30 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 術前胆嚢癌が疑われた Exophytic growth を呈する巨大十二指腸 GIST の一切除例 者 : 大島祐二、小池直人、武内俊章、天海博之、久保田亨、有田誠司、笹井大督
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 25 回千葉内視鏡外科研究会 日 : 2020 年 2 月 15 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 当院における腹腔鏡下胆嚢摘出術の難易度予測の検討 者 : 天海博之、小池直人、大島祐二、武内俊章、久保田亨、有田誠司

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 高知大学医学部学生特別講義 日 : 2019 年 12 月 3 日 所 : 高知県高知市 題 : 移植と再生医療の up-to-date 者 : 有田誠司
-----------------------	--------	---

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	名 : 札幌医大スキ一部創部 60 周年記念総会 日 : 2019 年 5 月 18 日 所 : 北海道札幌市 名 : 消化器外科医として、臓器再生医療に臨む 一生体内で長期機能を有する微小肝組織の開発 者 : 小池直人
-----------------------	------------------	--

- 講演会名 : 第4回新・佐倉四街道地区消化器病検討会
 開場催日 : 2019年5月22日
 場所 : 千葉県佐倉市
 講演演名 : 消化器癌治療のトピッカー - 外科治療と免疫療法について 肝臓癌を中心に
 講演者 : 小池直人
- 講演会名 : 聖隷佐倉市民病院 2019年度第4回市民公開講座
 開場催日 : 2020年1月18日
 場所 : 千葉県佐倉市
 講演演名 : 胆嚢、胆管の病気について
 講演者 : 小池直人

【乳腺外科】

『論文』

- 雑誌名 : Journal of Clinical Oncology
 題名 : CYP2D6 Genotype-Guided Tamoxifen Dosing in Hormone Receptor-Positive Metastatic Breast Cancer (TARGET-1): A Randomized, Open-Label, Phase II Study.
 著者 : Tamura K, Imamura CK, Takano T, Saji S, Yamanaka T, Yonemori K, Takahashi M, Tsurutani J, Nishimura R, Sato K, Kitani A, Ueno NT, Mushiroda T, Kubo M, Fujiwara Y, Tanigawara Y.
 巻、ページ、年度 : J Clin Oncol. 2020 Feb 20;38(6):558-566

『国内学会』

- 学会名 : 第27回日本乳癌学会総会
 開場催日 : 2019年7月11日 - 13日
 場所 : 東京都新宿区
 演題 : ホルモンレセプター陽性HER2陰性乳癌に対する術前 dose dense AC-paclitaxel 療法の検討
 講演者 : 川島太一、木谷哲、永木里佳、笹井大督、富田歩子、木下径、中嶋宏介
- 学会名 : 第27回日本乳癌学会総会
 開場催日 : 2019年7月11日 - 13日
 場所 : 東京都新宿区
 演題 : 手術不能・進行再発乳癌に対する Palbociclib の治療経験
 講演者 : 永木里佳、川島太一、木谷哲、笹井大督、富田歩子、天野正康、中嶋宏介
- 学会名 : 第27回日本乳癌学会総会
 開場催日 : 2019年7月11日 - 13日
 場所 : 東京都新宿区
 演題 : Dose-dense AC-Paclitaxel 療法の血球系への影響
 講演者 : 富田歩子、川島太一、木谷哲、永木里佳、木下径

『講 演』

- | | | | |
|-----------------------|------------------|----------------------------|--|
| 講
開
場
講
講 | 演
催
演
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 四街道市薬剤師会研修会
日 : 2019年5月15日
所 : 千葉県四街道市
名 : 乳がんの診断から治療まで
者 : 川島太一 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 2019年度第2回市民公開講座
日 : 2019年7月6日
所 : 千葉県佐倉市
名 : なぜ、人によって治療は異なるのか？
～乳がんの個別化治療のはなし～
者 : 木谷哲 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 2019年度第3回市民公開講座
日 : 2019年10月26日
所 : 千葉県佐倉市
名 : 患者さんのための乳がん診療ガイドライン2019を解説します
者 : 川島太一 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : CYBORG
日 : 2019年12月6日
所 : 千葉県千葉市
名 : ER陽性HER2陰性 進行・再発乳がん どの治療を選択する？
～症例を通して考える～
者 : 木谷哲 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : Breast Cancer Conference in 印旛 (座長)
日 : 2019年12月19日
所 : 千葉県佐倉市
名 : 自施設でのBRCA遺伝子検査実施状況
者 : 川島太一 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 聖隷佐倉市民病院チーム医療講演会
日 : 2020年1月22日
所 : 千葉県佐倉市
名 : 進行・再発乳がんの治療 ～地域で支える安心へ～
者 : 木谷哲 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 職員講座
日 : 2020年2月6日
所 : 千葉県佐倉市
名 : 免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象とHBOCについて
者 : 木谷哲 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 化学療法委員会主催勉強会
日 : 2020年3月18日
所 : 千葉県佐倉市
名 : 免疫チェックポイント阻害剤の副作用について
者 : 木谷哲 |

【呼吸器外科】

『論文』

- 雑誌名 : Interact Cardiovasc Thorac Surg
 題名 : Lung cancer photothermal ablation by low-power near-infrared laser and topical injection of indocyanine green.
 著者 : Hirohashi K, Anayama T, Wada H, Nakajima T, Kato T, Keshavjee S, Orihashi K, Yasufuku K.
 巻、ページ、年度 : 29(5): 693-698. 2019
- 雑誌名 : Thorac Cancer
 題名 : Simultaneous cone beam computed tomography-guided bronchoscopic marking and video-assisted thoracoscopic wedge resection in a hybrid operating room.
 著者 : Anayama T, Hirohashi K, Okada H, Miyazaki R, Kawamoto N, Yamamoto M, Orihashi K.
 巻、ページ、年度 : 10(3): 579-582. 2019
- 雑誌名 : Ann Thorac Surg
 題名 : Intraoperative Near-Infrared Fluorescence-Guided Peripheral Lung Tumor Localization in Rabbit Models.
 著者 : Wada H, Zheng J, Gregor A, Hirohashi K, Hu HP, Patel P, Ujiie H, Kato T, Anayama T, Jaffray DA, Yasufuku K.
 巻、ページ、年度 : 107(1): 248-256. 2019
- 雑誌名 : World J Clin Cases
 題名 : In-vitro proliferation assay with recycled ascitic cancer cells in malignant pleural mesothelioma: A case report.
 著者 : Anayama T, Taguchi M, Tatenuma T, Okada H, Miyazaki R, Hirohashi K, Kume M, Matsusaki K, Orihashi K.
 巻、ページ、年度 : 7(23): 4036-4043. 2019
- 雑誌名 : Kyobu Geka
 題名 : Indocyanine Green(ICG) Fluorescence Imaging to Visualize Intersegmental Plane.
 著者 : Anayama T, Hirohashi K, Okada H, Miyazaki R, Yamamoto M, Kawamoto N, Orihashi K.
 巻、ページ、年度 : 72(7): 523-527. 2019
- 雑誌名 : 高知県医師会医学雑誌
 題名 : ロボット支援呼吸器外科手術 当院における導入初期症例の検討
 著者 : 穴山貴嗣、廣橋健太郎、宮崎涼平、岡田浩晋、川本常喬、山本麻梨乃、久米基彦、渡橋和政
 巻、ページ、年度 : 24(1): 291-297. 2019

『国内学会』

- | | | |
|-----------------------|--------|--|
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 36 回日本呼吸器外科学会総会
日 : 2019 年 5 月 16 日
所 : 大阪府大阪市
題 : 両側後縦隔に発生したミューラー管嚢胞に対して二期的にロボット支
援胸腔鏡下縦隔腫瘍切除を施行した一例
者 : 廣橋健太郎、穴山貴嗣、岡田浩晋、宮崎涼平、川本常喬、
山本麻梨乃、久米基彦、渡橋和政 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 36 回日本呼吸器外科学会総会
日 : 2019 年 5 月 16 日
所 : 大阪府大阪市
題 : 原発性肺癌切除検体から偶然発見された前立腺癌の肺転移の一例
者 : 廣橋健太郎、穴山貴嗣、岡田浩晋、宮崎涼平、川本常喬、
山本麻梨乃、久米基彦、渡橋和政 |

【整形外科】

『論 文』

- | | | |
|-------------------|-------------------------|---|
| 雑
題
著
卷、 | 誌
ペー
ジ、
年
度 | 名 : 東京都予防医学協会年報 2019 年版
名 : 脊柱側弯症検診の実施成績
者 : 南昌平
: 48、34-38、2019 |
| 雑
題
著
卷、 | 誌
ペー
ジ、
年
度 | 名 : 千葉県学校保健集団検診報告書
名 : 脊柱側弯症検診
者 : 南昌平
: 平成 30 年度、7-8、2019 |
| 雑
題
著
卷、 | 誌
ペー
ジ、
年
度 | 名 : Journal of Orthopaedic Science
名 : Patients majoring in a healthcare field after scoliosis
surgery: Comparison with the national census in Japan.
者 : Kotani T, Sakuma T, Nakayama K, Iijima Y, Watanabe K,
Isogai N, Akazawa T, Sato K, Asada T, Kishida S,
Muramatsu Y, Sasaki Y, Ueno K, Katogi T, Minami S, Inage K,
Shiga Y, Ohtori S.
: 2019 Jun 26. [Epub ahead of print] |
| 雑
題
著
卷、 | 誌
ペー
ジ、
年
度 | 名 : 臨床整形外科
名 : 思春期特発性側弯症
者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、飯島靖、南昌平
: 54 巻 1 号 P3-9 (2019.1) |
| 雑
題
著
卷、 | 誌
ペー
ジ、
年
度 | 名 : 別冊整形外科
名 : 三次元画像解析システムを用いた脊椎手術支援
者 : 小谷俊明、園田優、佐久間毅、中山敬太、飯島靖、南昌平
: 75: 121-124, 2019 |

- 雑誌
 題名 : 臨床整形外科
 著者 : 腰椎前方アプローチの利点と術中重大合併症の経験
 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、飯島靖、南昌平
 巻、ページ、年度 : 54巻11号 P1143-8 (2019.11)
- 雑誌
 題名 : 整形・災害外科
 著者 : 骨粗鬆症治療の病診連携-DEXA 共同利用を中心に
 小谷俊明、三上浩史、石田拓未、木村弘美、岸田俊二、加藤木丈英
 巻、ページ、年度 : 62巻13号 P1595-1598 (2019.12)
- 雑誌
 題名 : Journal of Orthopaedic Science
 著者 : Clinical application of intraoperative 0-arm navigation in reverse shoulder arthroplasty.
 Sasaki Y, Ochiai N, Kotani T, Kenmoku T, Hashimoto E, Kishida S, Sakuma T, Muramatsu Y, Ueno K, Nakayama K, Iijima Y, Minami S, Ohtori S.
 巻、ページ、年度 : 2019 Dec 18. pii: S0949-2658(19)30341-0.
- 雑誌
 題名 : Journal of Orthopaedic Science
 著者 : Arthroscopic tenodesis using a bioabsorbable interference screw and soft anchor: A case series of 60 patients.
 Sasaki Y, Ochiai N, Kenmoku T, Yamaguchi T, Kijima T, Hashimoto E, Ohtori S.
 巻、ページ、年度 : 2019 May 29. pii: S0949-2658(19)30138-1.
- 雑誌
 題名 : Journal of Orthopaedic Science
 著者 : MRI evaluation of dural sac enlargement by interspinous process spacers in patients with lumbar spinal stenosis: Does it play a role in the long term?
 Akazawa T, Kotani T, Sakuma T, Torii Y, Iinuma M, Asano K, Ueno J, Yoshida A, Murakami K, Minami S, Orita S, Inage K, Shiga Y, Nakamura J, Inoue G, Miyagi M, Saito W, Eguchi Y, Fujimoto K, Takahashi H, Ohtori S, Niki H.
 巻、ページ、年度 : 24(6):979-984 2019
- 雑誌
 題名 : Spine Surgery and Related Research
 著者 : Spinal Alignments of Residual Lumbar Curve Affect Disc Degeneration after Spinal Fusion in Patients with Adolescent Idiopathic Scoliosis: Follow-up after 5 or More Years.
 Akazawa T, Umehara T, Iinuma M, Asano K, Kuroya S, Torii Y, Murakami K, Kotani T, Sakuma T, Minami S, Orita S, Inage K, Shiga Y, Nakamura J, Inoue G, Miyagi M, Saito W, Eguchi Y, Fujimoto K, Takahashi H, Ohtori S, Niki H.
 巻、ページ、年度 : 16:4(1):50-56. 2019
- 雑誌
 題名 : Journal of Orthopaedic Science
 著者 : Japanese adaptation of the Bad Sobernheim Stress Questionnaire-Brace for patients with adolescent idiopathic scoliosis.
 Asada T, Kotani T, Nakayama K, Sasaki T, Fujii K, Sunami T, Sakuma T, Iijima Y, Akazawa T, Minami S, Ohtori S, Koda M, Yamazaki M.
 巻、ページ、年度 : 24(6):1010-1014. 2019

- 雑題誌名 : Nature Communications
 雑題名 : Genome-wide association study identifies 14 previously unreported susceptibility loci for adolescent idiopathic scoliosis in Japanese.
 著者 : Kou I, Otomo N, Takeda K, Momozawa Y, Lu HF, Kubo M, Kamatani Y, Ogura Y, Takahashi Y, Nakajima M, Minami S, Uno K, Kawakami N, Ito M, Yonezawa I, Watanabe K, Kaito T, Yanagida H, Taneichi H, Harimaya K, Taniguchi Y, Shigematsu H, et al.
 巻、ページ、年度 : 10(1):3685. 2019
- 雑題誌名 : Scientific Reports
 雑題名 : Three-dimensional depth sensor imaging to identify adolescent idiopathic scoliosis: a prospective multicenter cohort study.
 著者 : Kokabu T, Kawakami N, Uno K, Kotani T, Suzuki T, Abe Y, Maeda K, Inage F, Ito YM, Iwasaki N, Sudo H.
 巻、ページ、年度 : 9(1):9678. 2019
- 雑題誌名 : Asian Spine Journal
 雑題名 : Hooks at the Upper Instrumented Vertebra Can Adjust Postoperative Shoulder Balance in Patients with Adolescent Idiopathic Scoliosis: 5 Years or More of Follow-up.
 著者 : Kuroya S, Akazawa T, Kotani T, Sakuma T, Minami S, Torii Y, Umehara T, Iinuma M, Murakami K, Orita S, Inage K, Eguchi Y, Fujimoto K, Shiga Y, Nakamura J, Inoue G, Miyagi M, Saito W, Ohtori S, Niki H.
 巻、ページ、年度 : 13(5):793-800. 2019
- 雑題誌名 : Journal of Medical Genetics
 雑題名 : Bi-allelic loss of function variants of TBX6 causes a spectrum of malformation of spine and rib including congenital scoliosis and spondylocostal dysostosis.
 著者 : Otomo N, Takeda K, Kawai S, Kou I, Guo L, Osawa M, Alev C, Kawakami N, Miyake N, Matsumoto N, Yasuhiko Y, Kotani T, Suzuki T, Uno K, Sudo H, Inami S, Taneichi H, Shigematsu H, Watanabe K, Yonezawa I, Sugawara R, Taniguchi Y, et al.
 巻、ページ、年度 : 56(9):622-628. 2019
- 雑題誌名 : Journal of Human Genetics
 雑題名 : A multiethnic meta-analysis defined the association of rs12946942 with severe adolescent idiopathic scoliosis.
 著者 : Takeda K, Kou I, Otomo N, Grauers A, Fan YH, Ogura Y, Takahashi Y, Momozawa Y, Einarsdottir E, Kere J; Japan Scoliosis Clinical Research Group (JSCRG)., Matsumoto M, Qiu Y, Song YQ, Gerdhem P, Watanabe K, Ikegawa S.
 巻、ページ、年度 : 64(5):493-498. 2019
- 雑題誌名 : Global Spine Journal
 雑題名 : Comparison of Pulmonary Function After Selective Anterior Versus Posterior Fusion for the Correction of Thoracolumbar and Lumbar Adolescent Idiopathic Scoliosis
 著者 : Demura S, Watanabe K, Suzuki T, Saito T, Yamamoto T, Kotani T, Nohara A, Tsuji T, Ogura Y, Tsuchiya H, Uno K, Matsumoto M, Kawakami N
 巻、ページ、年度 : 2019

- 雑題誌名 : Spine Deformity
 題名 : Short fusion with vertebrectomy during growth in congenital spinal deformity: is early surgical intervention recommended?
 著者 : Matsumoto H, Kawakami N, Saito T, Uno K, Suzuki T, Watanabe K, Matsumoto M, Yamaguchi T, Yanagida H, Kotani T, Demura S, Takeshita K, Taniguchi Y.
 巻、ページ、年度 : 2020 [Epub ahead of print]
- 雑題誌名 : BMC Musculoskeletal Disorders
 題名 : Comparison of glenohumeral joint rotation between asymptomatic subjects and patients with subacromial impingement syndrome using cine-magnetic resonance imaging: a cross-sectional study.
 著者 : Kenmoku T, Matsuki K, Ochiai N, Sonoda M, Ishida T, Sasaki S, Tanaka Y, Nakawaki M, Nagura N, Tazawa R, Sasaki Y, Banks SA, Takaso M.
 巻、ページ、年度 : 2019 Oct 25;20(1):475.
- 雑題誌名 : Journal of Orthopaedic Science
 題名 : Influence of a nerve injury proximal to the suprascapular nerve on healing of repaired rotator cuff tear.
 著者 : Akimoto K, Ochiai N, Hashimoto E, Sasaki Y, Nojima D, Kajiwara D, Matsuura Y, Sasaki Y, Yamaguchi T, Kijima T, Ohtori S.
 巻、ページ、年度 : Jan;25(1):96-103.

『国際学会』

- 学会名 : 46th The International Society for the Study of the Lumbar Spine Annual Meeting
 開催日 : 2019.6.3-7
 場所 : Kyoto, Japan
 演題 : One-third of postoperative scoliosis patients pursue a career path in a healthcare-related field.
 演者 : Toshiaki Kotani, Tsuyoshi Sakuma, Keita Nakayama, Yasushi Iijima, Kota Watanabe, Norihiro Isogai, Tsutomu Akazawa, Tomoyuki Asada, Shohei Minami, Kazuhide Inage, Seiji Ohtori
- 学会名 : 46th The International Society for the Study of the Lumbar Spine Annual Meeting
 開催日 : 2019.6.3-7
 場所 : Kyoto, Japan
 演題 : A study of the risk for lumbar segmental artery injury using contrast computed tomography in the oblique lumbar interbody fusion
 演者 : Yasushi Iijima, Toshiaki Kotani, Tsuyoshi Sakuma, Keita Nakayama, Tsutomu Akazawa, Kazuhide Inage, Shohei Minami, Seiji Ohtori

- | | | |
|-----------------------|--------|--|
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : The 20th European Federation of National Association of Orthopaedics and Traumatology
日 : 2019.6.5-7
所 : Lisbon, Portugal
題 : Clinical application of intraoperative O-arm navigation in reverse shoulder arthroplasty
者 : Yu Sasaki, Tomonori Kenmoku, Nobuyasu Ochiai |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 26th International Meeting on Advanced Spine Techniques
日 : 2019.7.17-20
所 : Amsterdam, the Netherlands
題 : Analysis of Respiratory Motion in Preoperative Early Onset Scoliosis by Dynamic MRI
者 : Toshiaki Kotani, Noriaki Kawakami, Toshiki Saito, Ryoji Tauchi, Tetsuya Ohara, Tsuyoshi Sakuma, Keita Nakayama, Yasushi Iijima, Tsutomu Akazawa, Kazuhide Inage, Seiji Ohtori, Shohei Minami |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 1st SOLAS Asia Pacific & Japan Combined Meeting (座長)
日 : 2019.10.5
所 : Tokyo, Japan
題 : Keynote Lectures 2 (degenerative, salvage, outcome)
者 : Toshiaki Kotani |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 1st SOLAS Asia Pacific & Japan Combined Meeting
3rd SOLAS Japan Regional Meeting
日 : 2019.10.5
所 : Tokyo, Japan
題 : The relationship between the position of retroperitoneal structures and the intra-abdominal fat area in the lateral lumbar approach.
者 : Yasushi IIJIMA, Toshiaki KOTANI, Tsuyoshi SAKUMA, Keita NAKAYAMA, Tsutomu AKAZAWA, Shohei MINAMI, Seiji OHTORI |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : Current Concept in Spine Deformity
日 : 2019.12.13-14
所 : Tokyo, Japan
題 : Brace Treatment
者 : Toshiaki Kotani |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : Current Concept in Spine Deformity
日 : 2019.12.13-14
所 : Tokyo, Japan
題 : Case-based discussion: OVF
者 : Toshiaki Kotani |

『国内学会』

学 開 場 演	会 催	名 : 第 48 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2019 年 4 月 18 日 - 20 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 0-arm ナビゲーションと連動した電動式手術器械の有用性～側弯症手術における椎弓根スクリュー精度の検討
演		者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、飯島靖、赤澤努、佐藤康介、朝田智之、南昌平、稲毛一秀、大鳥精司
学 開 場 演	会 催	名 : 第 48 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2019 年 4 月 18 日 - 20 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 側弯症術後患者の約 1/3 が保健医療系の進路を選択する
演		者 : 小谷俊明、渡邊航太、佐久間毅、磯貝宜広、中山敬太、飯島靖、赤澤努、佐藤康介、朝田智之、南昌平、稲毛一秀、大鳥精司
学 開 場 演	会 催	名 : 第 48 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2019 年 4 月 18 日 - 20 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 当院における成人脊柱変形矯正手術における Proximal Junctional Kyphosis の特徴とその対策法
演		者 : 佐久間毅、小谷俊明、中山敬太、飯島靖、朝田智之、井上宏介、白谷悠貴、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演	会 催	名 : 第 48 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2019 年 4 月 18 日 - 20 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 特発性側弯症で終椎が L4 の症例に対して後方矯正固定術の固定尾側端を L3 にすることは可能か — 当院での手術手技の工夫を含めて
演		者 : 中山敬太、小谷俊明、佐久間毅、飯島靖、南昌平
学 開 場 演	会 催	名 : 第 48 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2019 年 4 月 18 日 - 20 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : S2 alar iliac screw のルーシングに関するリスクファクターの検討
演		者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平、大鳥精司
学 開 場 演	会 催	名 : 第 48 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2019 年 4 月 18 日 - 20 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : OLIF における造影 CT を用いた腰椎分節動脈損傷のリスクに関する検討
演		者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平、大鳥精司
学 開 場 演	会 催	名 : 第 31 回日本ハンドセラピィ学会学術集会 日 : 2019 年 4 月 19 日 所 : 北海道札幌市 題 : 橈骨遠位端骨折術後のバラガーゼ圧迫包帯法 - 浮腫と手指拘縮予防に適した固定期間の検討 -
演		者 : 高橋勇大、上野啓介

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 92 回日本整形外科学会学術総会 日 : 2019 年 5 月 9 日 - 12 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : Analysis of respiratory motion in early onset scoliosis with thoracic insufficiency syndrome using dynamic MRI 者 : Toshiaki Kotani, Noriaki Kawakami, Toshiki Saito, Ryoji Tauchi, Tsuyoshi Sakuma, Keita Nakayama, Yasushi Iijima, Tsutomu Akazawa, Seiji Ohtori, Shohei Minami
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 92 回日本整形外科学会学術総会 日 : 2019 年 5 月 9 日 - 12 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : シート型体振動計を用いた夜間痛を伴う腱板断裂患者の周術期睡眠評価 者 : 佐々木裕、小谷俊明、岸田俊二、佐久間毅、村松佑太、上野啓介、中山敬太、飯島靖、佐藤康介、宗重響子、山川奈々子、山田有徳、南昌平、落合信靖、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 92 回日本整形外科学会学術総会 日 : 2019 年 5 月 9 日 - 12 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : OLIF における造影 CT を用いた腰椎分節動脈損傷のリスクに関する検討 者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 56 回日本リハビリテーション医学会 日 : 2019 年 6 月 12 日 - 16 日 所 : 兵庫県神戸市 題 : 胸郭不全症候群を伴う早期発症側弯症に対する呼吸運動の解析 - Dynamic MRI を用いた呼吸運動の評価 者 : 小谷俊明、川上紀明、小原徹哉、赤澤努、南昌平、佐々木裕、稲毛一秀、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 11 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 日 : 2019 年 6 月 13 日 - 15 日 所 : 北海道札幌市 題 : 烏口突起骨折を伴った肩甲骨関節窩骨折 Ideberg type IV に対して鏡視下骨接合術を施行した 1 例 者 : 佐々木裕、宗重響子、村松佑太、落合信靖、見目智紀
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 45 回骨折治療学会 日 : 2019 年 6 月 29 日 所 : 福岡県福岡市 題 : デノスマブを用いた大腿骨近位部骨折患者の骨粗鬆症治療 一年成績 者 : 岸田俊二、小谷俊明、佐久間毅、村松佑太、佐々木裕、上野啓介、中山敬太、朝田智之、佐藤康介、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 52 回骨軟部腫瘍学会 日 : 2019 年 7 月 11 日 - 12 日 所 : 埼玉県川越市 題 : 精巣腫瘍症例に対する根治的仙骨翼転移切除の経験 者 : 山川奈々子、鴨田博人

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 27 回日本腰痛学会 日 : 2019 年 9 月 13 日 - 14 日 所 : 兵庫県神戸市 題 : 小児側弯症手術術後患者の 1/3 は保健医療系進路を選択する ～本邦の国勢調査との比較～ 者 : 小谷俊明、渡辺航太、佐久間毅、磯貝宜広、中山敬太、飯島靖、 赤澤努、南昌平、稲毛一秀、志賀康浩、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 21 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2019 年 10 月 11 日 - 13 日 所 : 兵庫県神戸市 題 : 医療事故情報収集等事業データベースを用いた骨粗鬆症薬に関する 全国のヒヤリハット事例分析 者 : 小谷俊明、岸田俊二、鈴木諒、竹田亜美、加藤木丈英、宮崎木の実、 佐久間毅、上野啓介、稲毛一秀、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 21 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2019 年 10 月 11 日 - 13 日 所 : 兵庫県神戸市 題 : 骨粗鬆症マネージャーと協働する大腿骨近位部骨折患者の骨粗鬆症 治療 デノスマブ投与 2 年調査 者 : 岸田俊二、小谷俊明、上野啓介、加藤木丈英、宮崎木の実、 木村宏美、依知川友里、鈴木諒
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本肩関節学会 日 : 2019 年 10 月 25 日 - 26 日 所 : 長野県長野市 題 : Allogeneic bone grafting for the bone cyst of the glenoid with intraoperative CT : A case report. 者 : 宗重響子、佐々木裕、奥村太郎、小川侑男、廣田知佐江、高橋憲正、 見目智紀、落合信靖
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本股関節学会 日 : 2019 年 10 月 26 日 所 : 宮崎県宮崎市 題 : 多職種連携で取り組む大腿骨近位部骨折治療 者 : 岸田俊二
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 53 回日本側彎症学会学術集会 日 : 2019 年 11 月 8 日 - 9 日 所 : 群馬県高崎市 題 : Relationship between terminal rod contour and proximal junctional kyphosis in adult spinal deformity surgery 者 : 佐久間毅、小谷俊明、中山敬太、飯島靖、佐藤康介、大鳥精司、 南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 53 回日本側彎症学会学術集会 日 : 2019 年 11 月 8 日 - 9 日 所 : 群馬県高崎市 題 : 腰椎側方侵入における後腹膜臓器の位置と腹腔内脂肪面積の関連性 についての検討 者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平、大鳥精司

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 53 回日本側彎症学会学術集会 日 : 2019 年 11 月 8 日 - 9 日 所 : 群馬県高崎市 題 : 特発性側弯症手術に対する術中トラネキサム酸投与および術者 2 人による同時展開の有効性について 者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 28 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2019 年 11 月 15 日 - 16 日 所 : 茨城県つくば市 題 : LIF における最適な体位固定角度の解析 ~ 3D 画像解析ソフトを使った成人脊柱変形症例の椎体 rotation の検討 者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、飯島靖、佐藤康介、赤澤努、稲毛一秀、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 28 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2019 年 11 月 15 日 - 16 日 所 : 茨城県つくば市 題 : 当院の成人脊柱変形矯正手術における Terminal Rod Contour と Proximal Junctional Kyphosis の特徴 者 : 佐久間毅、小谷俊明、中山敬太、飯島靖、佐藤康介、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 28 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2019 年 11 月 15 日 - 16 日 所 : 茨城県つくば市 題 : 人工股関節術後におこなった成人脊柱変形に対する矯正固定術の成績 者 : 中山敬太、小谷俊明、佐久間毅、飯島靖、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 28 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2019 年 11 月 15 日 - 16 日 所 : 茨城県つくば市 題 : 腰椎側方侵入における後腹膜臓器の位置と腹腔内脂肪面積の関連性についての検討 者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 28 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2019 年 11 月 15 日 - 16 日 所 : 茨城県つくば市 題 : 特発性側弯症手術に対する術中トラネキサム酸投与および術者 2 人による同時展開の有効性について 者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 28 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2019 年 11 月 15 日 - 16 日 所 : 茨城県つくば市 題 : 脆弱性仙骨骨折 41 例の臨床症状の特徴に関する検討 者 : 山川奈々子、飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平、大鳥精司

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 53 回日本側彎症学会学術集会 日 : 2019 年 11 月 18 日 - 19 日 所 : 群馬県高崎市 題 : 肋骨癒合を伴う早期発症側弯症に対する呼吸運動の解析 - Dynamic MRI を用いた呼吸運動の評価 者 : 小谷俊明、川上紀明、齋藤敏樹、田内亮吏、小原徹哉、佐久間毅、 中山敬太、飯島靖、赤澤努、稲毛一秀、南昌平、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 1409 回千葉医学会整形外科例会 日 : 2019 年 12 月 14 日 - 15 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 人工知能を用いた大腿骨近位部骨折の診断 者 : 山田有徳、牧聡、岸田俊二
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 49 回千葉スポーツ医学研究会 日 : 2020 年 1 月 18 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 膝蓋大腿関節に生じた離断性骨軟骨炎に対し骨軟骨接合術を行い競 技復帰した一例 者 : 山川奈々子、村松佑太、佐々木裕、宗重響子、山田有徳、南昌平、 府川泰輔、星裕子、齋藤雅彦

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 健康管理とスポーツ医学 第 1 回講義 日 : 2019 年 6 月 22 日 所 : 千葉県市原市 題 : スポーツ医学概論 運動と循環器系疾患 者 : 村松佑太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 健康管理とスポーツ医学 第 2 回講義 日 : 2019 年 6 月 22 日 所 : 千葉県市原市 題 : 心電図と重要な不整脈 突然死 者 : 村松佑太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 健康管理とスポーツ医学 第 3 回講義 日 : 2019 年 6 月 24 日 所 : 千葉県市原市 題 : 運動と呼吸器系 気管支喘息 者 : 村松佑太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 健康管理とスポーツ医学 第 4 回講義 日 : 2019 年 7 月 6 日 所 : 千葉県市原市 題 : 過換気症候群 呼吸器感染症 者 : 村松佑太

講	義	名 : 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 健康管理とスポーツ医学 第5回講義
開場	催	日 : 2019年7月6日
演		所 : 千葉県市原市
演		題 : 運動と消化器
		者 : 村松佑太
講	義	名 : 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 健康管理とスポーツ医学 第6回講義
開場	催	日 : 2019年7月6日
演		所 : 千葉県市原市
演		題 : 運動と代謝系 運動と腎
		者 : 村松佑太
講	義	名 : 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 健康管理とスポーツ医学 第7回講義
開場	催	日 : 2019年7月6日
演		所 : 千葉県市原市
演		題 : 運動と血液
		者 : 村松佑太
講	義	名 : 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 健康管理とスポーツ医学 第8回講義
開場	催	日 : 2019年7月10日
演		所 : 千葉県市原市
演		題 : 皮膚疾患 眼科感染症
		者 : 村松佑太
講	義	名 : 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 健康管理とスポーツ医学 第9回講義
開場	催	日 : 2019年7月20日
演		所 : 千葉県市原市
演		題 : オーバートレーニング 摂食障害 減量 喫煙 飲酒
		者 : 村松佑太
講	義	名 : 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 健康管理とスポーツ医学 第10回講義
開場	催	日 : 2019年7月20日
演		所 : 千葉県市原市
演		題 : スポーツ現場でのメディカルサポート
		者 : 村松佑太
講	義	名 : 第1回佐倉画像カンファレンス
開場	催	日 : 2019年8月7日
演		所 : 千葉県佐倉市
演		題 : 肩肘疾患における画像診断のポイント
		者 : 佐々木裕
講	義	名 : 千葉大学医学部3年生ユニット講義
開場	催	日 : 2020年1月7日
演		所 : 千葉県千葉市
演		題 : 転移性脊椎腫瘍、脊髄腫瘍
		者 : 小谷俊明

講 義 名 : 第2回佐倉画像カンファレンス
 開 催 日 : 2020年1月16日
 場 所 : 千葉県佐倉市
 演 題 : 手関連の画像の見方
 演 者 : 上野啓介

講 義 名 : 第3回佐倉画像カンファレンス
 開 催 日 : 2020年2月20日
 場 所 : 千葉県佐倉市
 演 題 : 膝関節外科医はここを見たい
 演 者 : 村松佑太

『講 演』

講 演 会 名 : 第48回日本脊椎脊髄病学会ランチョンセミナー
 開 催 日 : 2019年4月18日
 場 所 : 神奈川県横浜市
 講 演 名 : BKP 地域連携パスから始めた病診連携と多職種連携～急性期病院に
 おける骨粗鬆症リエゾンサービスの有用性
 講 演 者 : 小谷俊明

講 演 会 名 : 第15回横浜骨粗鬆症研究会
 開 催 日 : 2019年5月16日
 場 所 : 神奈川県横浜市
 講 演 名 : 骨粗鬆症に対する多職種病診連携
 講 演 者 : 小谷俊明

講 演 会 名 : 第91回日本自己血輸血学会・周術期輸血学会教育セミナー
 開 催 日 : 2019年5月18日
 場 所 : 東京都港区
 講 演 名 : 貯血式自己血輸血における医師と看護師の連携
 講 演 者 : 小谷俊明

講 演 会 名 : 骨粗鬆症サポーター研修会 in 八戸
 開 催 日 : 2019年6月29日
 場 所 : 青森県八戸市
 講 演 名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスチームのマネジメント
 講 演 者 : 小谷俊明

講 演 会 名 : NHK 文化センター講演
 開 催 日 : 2019年7月20日
 場 所 : 千葉県千葉市
 講 演 名 : 伸ばそう！健康寿命あなたの骨のためにできること
 講 演 者 : 上野啓介 小笠原祐美 加藤木丈英

講 演 会 名 : 第11回ほねっと講演会
 開 催 日 : 2019年7月27日
 場 所 : 東京都文京区
 講 演 名 : 側弯症治療の最前線
 講 演 者 : 小谷俊明

講演会	名	骨折リエゾンサービスを考える会～二次予防に向けて～
開場	日	2019年7月28日
場	所	富山県富山市
講演	名	二次骨折を防ぐ多職種病診連携
講演	者	小谷俊明
講演会	名	骨粗鬆症ネットワーク
開場	日	2019年8月30日
場	所	東京都墨田区
講演	名	骨粗鬆症に対する病診連携と多職種連携の始め方
講演	者	小谷俊明
講演会	名	第4回よどがわ骨を守る会
開場	日	2019年8月31日
場	所	大阪府守口市
講演	名	骨粗鬆症に対する病診連携とリエゾンサービスチームの作り方
講演	者	小谷俊明
講演会	名	和歌山県医師会整形外科部会学術講演会
開場	日	2019年9月5日
場	所	和歌山県和歌山市
講演	名	骨粗鬆症に対する病診連携と多職種連携 ～リエゾンサービスチームの作り方～
講演	者	小谷俊明
講演会	名	聖隷佐倉リハビリフェア 2019
開場	日	2019年9月7日
場	所	千葉県佐倉市
講演	名	誰でもなり得る手の痛みとしびれ ～その原因は？どうすればいい？～
講演	者	上野啓介
講演会	名	第74回国民体育大会千葉県選手団結団式講演会
開場	日	2019年9月13日
場	所	千葉県千葉市
講演	名	国体におけるドーピング検査
講演	者	南昌平
講演会	名	骨粗鬆症治療における地域医療連携検討会
開場	日	2019年9月18日
場	所	広島県広島市
講演	名	BKP 地域連携パスから始めた病診連携と多職種連携
講演	者	小谷俊明
講演会	名	第28回日本脊椎インストラメンテーション医学会ランチョンセミナー
開場	日	2019年11月15日～16日
場	所	茨城県つくば市
講演	名	0-arm ナビゲーション手術の工夫～パワーツールの有用性
講演	者	小谷俊明

- 講演会名 : 第3回日本リハビリテーション医学会秋期学術集会ランチョンセミナー
 開場催日 : 2019年11月17日
 講演所 : 静岡県静岡市
 講演名 : 骨粗鬆症に対する地域連携と院内連携 ～リエゾンサービスチームの作り方
 講演者 : 小谷俊明
- 講演会名 : 第47回日本関節病学会
 開場催日 : 2019年11月21日
 講演所 : 福岡県福岡市
 講演名 : 多職種連携で取り組む大腿骨近位部骨折治療
 講演者 : 岸田俊二
- 講演会名 : 芸南骨粗鬆症連携講演会
 開場催日 : 2019年11月22日
 講演所 : 広島県呉市
 講演名 : 骨粗鬆症に対する多職種病診連携とチームマネジメント
 講演者 : 小谷俊明
- 講演会名 : 読売・日本テレビ文化センター健康公開講座
 開場催日 : 2019年11月23日
 講演所 : 千葉県佐倉市
 講演名 : 股関節の痛みの原因と治療 ～診断から治療、人工股関節手術について～
 講演者 : 岸田俊二
- 講演会名 : 読売・日本テレビ文化センター健康公開講座
 開場催日 : 2019年11月23日
 講演所 : 千葉県佐倉市
 講演名 : 知っておきたい膝のこと ～スポーツでのケガから加齢による変形まで～
 講演者 : 村松佑太
- 講演会名 : 読売・日本テレビ文化センター健康公開講座
 開場催日 : 2019年11月23日
 講演所 : 千葉県佐倉市
 講演名 : 肩関節の病気と治療 ～その肩の痛みあきらめていませんか？～
 講演者 : 佐々木裕
- 講演会名 : 日本テレビ文化センター健康公開講座
 開場催日 : 2019年11月23日
 講演所 : 千葉県佐倉市
 講演名 : 誰でもなりえる手の痛みとしびれ ～その原因は？どうすればいい？～
 講演者 : 上野啓介
- 講演会名 : 骨粗鬆症治療 地域連携フォーラム in Beppu
 開場催日 : 2019年11月27日
 講演所 : 大分県別府市
 講演名 : 骨粗鬆症性椎体骨折に対するBKPを用いた病診連携の取り組み
 講演者 : 小谷俊明

講演 開場 講演	演 催 演 演	会 催 演 演	名 : 第6回膝関節 review 研究会 日 : 2019年12月1日 所 : 千葉県千葉市 名 : 合併症(血栓症)2018 review 者 : 村松佑太
講演 開場 講演	演 催 演 演	会 催 演 演	名 : Young Specialist Spine Seminar ～病診連携を考える～ 日 : 2019年12月20日 所 : 茨城県つくば市 名 : BKP 地域連携パスから始めた病診連携と多職種連携 者 : 小谷俊明
講演 開場 講演	演 催 演 演	会 催 演 演	名 : 第2回千葉側彎症研究会 日 : 2020年1月18日 所 : 千葉県千葉市 名 : 脊柱側彎症手術の術前評価から術後管理ー思春期特発性側彎症を中心ー 者 : 佐久間毅
講演 開場 講演	演 催 演 演	会 催 演 演	名 : 第2回千葉側彎症研究会 日 : 2020年1月18日 所 : 千葉県千葉市 名 : 自己血輸血と出血対策 者 : 飯島靖
講演 開場 講演	演 催 演 演	会 催 演 演	名 : 青江骨粗鬆症とロコモを考える会 日 : 2020年1月23日 所 : 岡山県岡山市 名 : 骨粗鬆症に対する多職種病診連携の進め方 者 : 小谷俊明
講演 開場 講演	演 催 演 演	会 催 演 演	名 : 第6回千葉骨粗鬆症マネージャー連携協議会 日 : 2020年1月25日 所 : 千葉県千葉市 名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスチームのマネジメント 者 : 小谷俊明
講演 開場 講演	演 催 演 演	会 催 演 演	名 : 骨粗鬆症治療 WEB 講演会 日 : 2020年2月7日 所 : 岡山県岡山市 名 : 骨粗鬆症に対する病診連携と多職種連携 ～リエゾンサービスチームの作り方～ 者 : 小谷俊明
講演 開場 講演	演 催 演 演	会 催 演 演	名 : 第2回佐倉・成田運動器疾患研究会 日 : 2020年2月12日 所 : 千葉県佐倉市 名 : 脊柱変形の手術治療ー小児から成人までー 者 : 佐久間毅
講演 開場 講演	演 催 演 演	会 催 演 演	名 : 第35回 下総イメージングフォーラム 日 : 2020年3月7日(新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止) 所 : 千葉県成田市 名 : 関節外科医はここを見たい ～膝・足の画像検査を中心に～ 者 : 村松佑太

講演会場	名	： 千葉県医師会健康スポーツ医学講習会
開催	日	： 2020年3月12日(新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止)
会場	所	： 千葉県千葉市
講演	名	： ドーピング検査の実際
講演	者	： 南昌平
講演会場	名	： 骨粗鬆症治療を考える会 on Web
開催	日	： 2020年3月19日
会場	所	： Web
講演	名	： 骨粗鬆症に対する病診連携と多職種連携 ～リエゾンサービスチームの作り方～
講演	者	： 小谷俊明

『その他』

その日場題氏	の	他	： 第33回ちば脊椎カンファレンス
		付	： 2019年7月6日
		所	： 千葉県千葉市
		名	： DISHを伴う椎体骨折に経皮的椎体形成術と体幹ギプスを併用した1例
		名	： 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平
その日場題氏	の	他	： 聖隷佐倉市民病院院内勉強会
		付	： 2019年9月2日
		所	： 千葉県佐倉市
		名	： 膝の勉強会
		名	： 村松佑太
その日場題氏	の	他	： 千葉医学会整形外科例会
		付	： 2019年12月14日～15日
		所	： 千葉県千葉市
		名	： 術中CTを用いて肩甲骨骨嚢腫に対し同種骨移植術を行った1例
		名	： 宗重響子、佐々木裕、小谷俊明、岸田俊二、佐久間毅、村松佑太、上野啓介、中山敬太、飯島靖、佐藤康介、山川奈々子山田有徳、南昌平、高橋憲正、見目智紀、高相晶士
その日場題氏	の	他	： 第2回佐倉・成田運動器疾患検討会
		付	： 2020年2月12日
		所	： 千葉県佐倉市
		名	： 大転子骨折を伴う大腿骨頸部骨折に対し人工骨頭置換術とロックングプレートによる固定術を併用した一例
		名	： 山田有徳

【小児科】

『論文』

雑誌名 : 小児科臨床
 題名 : 副腎皮質ステロイド薬投与早期に著明な肝腫大を伴う脂肪肝を呈した3症例
 著者 : 森一越、鈴木繁、川村研
 巻、ページ、年度 : Vol.72 No.8 1009-1013 2019年

『国内学会』

学会名 : 第54回日本小児腎臓病学会学術集会 (座長)
 開催日 : 2019年6月7日-8日
 会場 : 大阪府大阪市
 講演者 : 全身性疾患
 講演者 : 森一越

学会名 : 第54回日本小児腎臓病学会学術集会
 開催日 : 2019年6月7日-8日
 会場 : 大阪府大阪市
 講演者 : 抗菌薬予防内服が小児の再発性尿路感染症に与える影響についての後方視的検討
 講演者 : 三島芳紀¹⁾、大西卓磨¹⁾、尾崎慶子²⁾、荒熊智宏³⁾、土田聡子⁴⁾、西本創⁵⁾、荒木義則⁶⁾、吉田真⁷⁾、玉目琢也⁸⁾、鈴木繁⁹⁾、小和瀬貴律¹⁰⁾、上牧勇¹⁾
¹⁾ 国立埼玉病院小児科、²⁾ 日野市立病院小児科、³⁾ 埼玉協同病院小児科、⁴⁾ 秋田赤十字病院小児科、⁵⁾ さいたま市民医療センター小児科、⁶⁾ 国立北海道医療センター小児科、⁷⁾ 佐野厚生総合病院小児科、⁸⁾ さいたま市立病院小児科、⁹⁾ 聖隷佐倉市民病院小児科、¹⁰⁾ 行田総合病院小児科

学会名 : 第54回日本小児腎臓病学会学術集会
 開催日 : 2019年6月7日-8日
 会場 : 大阪府大阪市
 講演者 : 新生児の血清クレアチニン、血清シスタチンC～基準範囲作成にむけて
 講演者 : 篠塚俊介¹⁾、富田瑞枝¹⁾、藤田尚代²⁾、込山修²⁾、山口禎夫³⁾、吉田真⁴⁾、山本信博⁵⁾、森一越⁶⁾、上牧勇¹⁾
¹⁾ 国立埼玉病院小児科、²⁾ 国立東京医療センター小児科、³⁾ 国立栃木医療センター小児科、⁴⁾ 佐野厚生総合病院小児科、⁵⁾ 聖隷淡路病院産婦人科、⁶⁾ 聖隷佐倉市民病院小児科

学会名 : 第213回日本小児科学会千葉地方会
 開催日 : 2019年6月9日
 会場 : 千葉県千葉市
 講演者 : 遺伝子診断により診断し得た家族性片麻痺性片頭痛1型の母子例
 講演者 : 吉田麻里奈¹⁾²⁾、杉田克生¹⁾³⁾、坂口純¹⁾、土田奈緒美⁴⁾、宮武聡子⁴⁾、松本直通⁴⁾、五十嵐俊次¹⁾
¹⁾ 成田赤十字病院小児科、²⁾ 聖隷佐倉市民病院小児科、³⁾ 千葉市療育センター、⁴⁾ 横浜市立大学大学院医学研究科遺伝学

学 開 場 演 演	会 催	名 : 八千代救急カンファレンス 日 : 2019年9月26日 所 : 千葉県八千代市 題 : 喘鳴の遷延を契機に肺動脈スリングと診断され外科的加療を要した一例 者 : 寺崎元将、吉田麻里奈、森一越
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第11回日本線維筋痛症学会学術集会(座長) 日 : 2019年10月5日-6日 所 : 東京都千代田区 題 : 若年性線維筋痛症シンポジウム 者 : 森一越
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第41回日本小児腎不全学会学術集会 日 : 2019年11月28日 所 : 高知県高知市 題 : CAKUT 観察中に発達遅延で発見しえたフェラン・マクダーミド症候群の一例 者 : 森一越、吉田麻里奈、鈴木繁、川村研

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 大規模災害机上訓練 日 : 2019年9月27日 所 : 千葉県佐倉市 題 : 災害医療とトリアージ 者 : 鈴木繁
講 開 場 演 演	義 催	名 : 研修医勉強会 日 : 2019年10月11日 所 : 千葉県佐倉市 題 : 風邪の臨床 者 : 森一越

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	名 : 佐倉こども健康フォーラム 日 : 2019年7月20日 所 : 千葉県佐倉市 名 : 子供の低身長～成長曲線からわかること～ 者 : 川村研
講 開 場 講 講	演 催 演 演	名 : 第1回知って活かそう!! 共育セミナー 日 : 2019年9月1日 所 : 千葉県四街道市 名 : 小児食物アレルギーについて 者 : 鈴木繁

講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 者	名 : 小児低身長研究会 日 : 2019年10月19日 所 : 東京都千代田区 名 : 低身長診療の実際 者 : 川村研
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 者	名 : 印旛市郡学校検尿報告会 日 : 2019年11月14日 所 : 千葉県印西市 名 : 学校検尿の実際～検尿異常のみかた～ 者 : 川村研
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 者	名 : 第95回やちよ小児救急カンファレンス 日 : 2019年11月19日 所 : 千葉県八千代市 名 : 小児腎臓疾患 学校検尿を中心に 者 : 鈴木繁
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 者	名 : ボランティア勉強会 日 : 2019年12月17日 所 : 千葉県佐倉市 名 : 当院の防災概要 者 : 鈴木繁
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 者	名 : 第12回救命と安全の連鎖研究会 日 : 2020年1月25日 所 : 千葉県佐倉市 名 : 今後來るべき災害(地震)の概要 者 : 鈴木繁
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 者	名 : 低身長診療懇話会 日 : 2020年2月7日 所 : 東京都千代田区 名 : 低身長の診療～小児慢性疾患患児の対応～ 者 : 川村研

『その他』

そ 日 場 題 氏	の	他	第54回日本小児腎臓病学会学術集会 付 : 2019年6月7日－8日 所 : 大阪国際会議場 名 : 座長「全身性疾患」 名 : 森一越
そ 日 場 題 氏	の	他	第11回日本線維筋痛症学会学術集会 付 : 2019年10月5日－6日 所 : 東京都千代田区 名 : 座長「若年性線維筋痛症シンポジウム」 名 : 森一越

【泌尿器科】

『論文』

- 雑誌名 : Oncotarget
 題名 : Prospective clinical trial of 12-fraction carbon-ion radiotherapy for primary renal cell carcinoma.
 著者 : Kasuya G, Tsuji H, Nomiya T, Makishima H, Haruyama Y, Kobashi G, Hayashi K, Ebner DK, Omatsu T, Kishimoto R, Yasuda S, Igarashi T, Oya M, Akakura K, Suzuki H, Ichikawa T, Shimazaki J, Kamada T, and the Working Group for Genitourinary Tumors.
 巻、ページ、年度 : 10: 76-81, 2019.
- 雑誌名 : 日本性感染症学会誌
 題名 : 当院における尿道炎患者の起因菌と感染ルートの検討
 著者 : 茂田安弘、五十嵐辰男、伊藤晴夫
 巻、ページ、年度 : 30: 21-28, 2019.

『国際学会』

- 学会名 : International Synposium for 3 technologies in 3 applications.
 開催日 : Nov. 12, 2019.
 会場所 : Chiba City, Japan.
 演題 : Surgery under irrigation; bench to bedside.
 演者 : Tatsuo Igarashi

『国内学会』

- 学会名 : 第 107 回日本泌尿器科学会総会（特別講演）
 開催日 : 2019 年 4 月 19 日
 会場所 : 愛知県名古屋市
 演題 : 等張掖灌流下内視鏡手術システムの最小侵襲手術への応用
 演者 : 五十嵐辰男、納谷幸男、海老原裕麿、井上啓史
- 学会名 : 第 107 回日本泌尿器科学会総会
 開催日 : 2019 年 4 月 19 日
 会場所 : 愛知県名古屋市
 演題 : 前立腺癌の根治的外照射療法における 3D-CRT と IMRT の生化学的再発率・有害事象発生率の比較検討
 演者 : 稲原昌彦、五十嵐辰男、石橋見季、川上浩幸
- 学会名 : 千葉県 STI（性感染症）研究会 第 17 回学術集会
 開催日 : 2019 年 7 月 6 日
 会場所 : 千葉県千葉市
 演題 : 千葉県の性感染症発生数は増えている～過去 12 年間の動向調査報告～
 演者 : 五十嵐辰男

『講 義』

講 義 名 : 千葉県看護協会研修会
 開 催 日 : 2019年6月5日
 場 所 : 千葉県千葉市
 演 題 : 性感染症・HCV等の感染症の予防と対策
 演 者 : 五十嵐辰男

『そ の 他』

そ の 他 : 厚生労働大臣表彰
 日 付 : 2019年10月16日
 氏 名 : 五十嵐辰男

そ の 他 : 千葉県医師会表彰
 日 付 : 2020年3月
 氏 名 : 五十嵐辰男

【耳鼻咽喉科】

『論 文』

雑 誌 名 : 日本臨床栄養代謝学会
 題 名 : 用語解説 ビタミンB1
 著 者 : 水谷雅臣、鍋谷圭宏、石井良昌、朝川貴博、大石英人、大原寛之、
 山村順子、児玉佳之、篠 聡子、白木 亮、鈴木大亮、津田豪太、
 土師誠二、矢賀進二、八木 実、杉浦伸一、丸山道生
 巻、ページ、年度 : 学会誌 JSPEN, 1巻 2号 p104-107, 2019. 04

雑 誌 名 : 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
 題 名 : 認知症・高齢者の嚥下障害
 著 者 : 津田豪太
 巻、ページ、年度 : 91巻、10号、p853-855, 2019. 09

雑 誌 名 : JHONS
 題 名 : 嚥下障害の手術 喉頭蓋管形成術
 著 者 : 津田豪太
 巻、ページ、年度 : 35巻、9号、p1358-1630、2019. 09

雑 誌 名 : ENTONI
 題 名 : 咽喉頭逆流症の治療 薬物治療
 著 者 : 津田豪太
 巻、ページ、年度 : 238号、p71-75、2019. 11

『国内学会』

学 開 場 演	会 催	名 : 第 43 回日本頭頸部癌学会 (座長) 日 : 2019 年 6 月 13 日 - 14 日 所 : 金沢県金沢市 者 : 津田豪太
学 開 場 演	会 催	名 : 第 31 回日本嚥下障害臨床研究会 (座長) 日 : 2019 年 7 月 6 日 - 7 日 所 : 静岡県浜松市 者 : 津田豪太
学 開 場 演	会 催	名 : 第 95 回日本耳鼻咽喉科学会千葉県地方部会 日 : 2019 年 7 月 28 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 輪状咽頭筋切断術の術前食道期評価の重要性 者 : 津田豪太、我妻将喜
学 開 場 演	会 催	名 : 第 25 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会 日 : 2019 年 9 月 6 日 所 : 新潟県新潟市 題 : 誤嚥防止手術の適応～医の倫理と臨床～ 者 : 津田豪太、我妻将喜、清宮悠人、前田暁子、後藤華奈、五十嵐麻美、馬目美由紀
学 開 場 演	会 催	名 : 第 25 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会 シンポジウム (座長) 日 : 2019 年 9 月 7 日 所 : 新潟県新潟市 者 : 津田豪太
学 開 場 演	会 催	名 : 第 7 回日本静脈経腸栄養学会関東甲信越支部会 日 : 2019 年 9 月 29 日 所 : 新潟県新潟市 題 : 特発性輪状咽頭筋弛緩不全による嚥下困難症の一例 者 : 我妻将喜、津田豪太、青木尚美、加藤純加、宮森陽子、青木佐紀子、富田歩子、大木真理子、松田裕美、木下径、五十嵐麻美、大島祐二
学 開 場 演	会 催	名 : 第 64 回日本音声言語医学会 パネルディスカッション (座長) 日 : 2019 年 10 月 17 日 - 18 日 所 : 埼玉県さいたま市 者 : 津田豪太
学 開 場 演	会 催	名 : 第 15 回神経筋疾患摂食嚥下栄養研究会 日 : 2019 年 10 月 19 日 所 : 岐阜県岐阜市 題 : 終末期 ALS 症例に対する局麻下気管分離術は妥当だったのか 者 : 津田豪太、我妻将喜、清宮悠人、前田暁子、後藤華奈、五十嵐麻美、馬目美由紀、加藤純加、宮森裕子、青木尚美
学 開 場 演	会 催	名 : 第 73 回国立病院医学会 シンポジウム (座長) 日 : 2019 年 11 月 8 日 - 9 日 所 : 愛知県名古屋市 者 : 津田豪太

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 35 回西日本音声外科研究会 日 : 2020 年 1 月 11 日 所 : 大阪府大阪市 題 : 喉頭麻痺症例の食道蠕動障害 者 : 津田豪太、我妻將喜
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 96 回日本耳鼻咽喉科学会千葉県地方部会 日 : 2020 年 1 月 19 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 他院より紹介受診した嚥下障害症例の検討 者 : 津田豪太、我妻將喜

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 国際医療福祉大学 成田キャンパス 日 : 2019 年 9 月 25 日 - 12 月 25 日 90 分 × 15 回 所 : 千葉県成田市 題 : 音声言語 者 : 津田豪太
-----------------------	--------	---

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 催	名 : 第 17 回日本耳鼻咽喉科学会嚥下講習会 日 : 2019 年 4 月 7 日 所 : 東京港区 名 : 嚥下障害に対する栄養管理と気道管理 者 : 津田豪太
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 催	名 : 第 23 回新御茶ノ水摂食嚥下勉強会 日 : 2019 年 4 月 18 日 所 : 東京文京区 名 : 摂食嚥下障害症例へのチーム対応 者 : 津田豪太
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 催	名 : 第 120 回日本耳鼻咽喉科学会総会 日 : 2019 年 5 月 9 日 - 11 日 所 : 大阪府大阪市 名 : 嚥下治療における中核病院の役割 者 : 津田豪太、我妻將喜
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 催	名 : 日本歯科医師会 嚥下機能評価研修会 日 : 2019 年 7 月 21 日 所 : 東京新宿区 名 : 栄養管理と気道管理 者 : 津田豪太
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 催	名 : 八千代耳鼻科医会講演会 日 : 2019 年 7 月 26 日 所 : 千葉県八千代市 名 : 嚥下障害の治療 - 誤嚥性肺炎を防ぐために - 者 : 津田豪太

講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 国立病院機構福山医療センター講演会 : 2019年8月2日 : 広島県福山市 : 高齢嚥下障害症例へのチーム対応 : 津田豪太
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第18回横浜嚥下障害症例検討会 : 2019年8月3日 : 神奈川県横浜市 : 口腔機能と嚥下障害 : 津田豪太
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第10回日本静脈経腸栄養学会北陸支部会 : 2019年8月24日 : 金沢県金沢市 : チームで行う摂食嚥下治療 : 津田豪太
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第6回日本静脈経腸栄養学会マスターコース : 2019年10月6日 : 愛知県名古屋市 : 多発脳血管障害による嚥下障害への対応 : 津田豪太、我妻將喜
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第73回国立病院医学会 : 2019年11月8日－9日 : 愛知県名古屋市 : 互いを成長させるチーム医療を目指して : 津田豪太、我妻將喜、清宮悠人、前田暁子、後藤華奈、五十嵐麻美、馬目美由紀、加藤純加、宮森裕子、青木尚美
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第23回関東嚥下技術者講習会 : 2019年11月10日 : 東京文京区 : 嚥下障害に対する栄養管理と気道管理 : 津田豪太
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第14回聖隷佐倉市民病院院内学会 : 2019年11月16日 : 千葉県佐倉市 : 嚥下障害予防～嚥下障害を疑うポイント～ : 津田豪太
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第71回日本気管食道科学会 : 2019年11月28日－29日 : 栃木県宇都宮市 : 嚥下障害を診断し治療するチーム対応 : 津田豪太、我妻將喜
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第6回北総摂食嚥下勉強会 : 2019年12月6日 : 千葉県佐倉市 : 知っているようで知らない誤嚥性肺炎の治療戦略 : 津田豪太

- | | | | |
|---------------------|------------------|------------------|---|
| 講演
開場
場
講演 | 演
催
演
演 | 会
催
演
演 | 名 : 第14回嚙下研究会
日 : 2019年12月7日
所 : 愛知県名古屋市
名 : 重度嚙下障害症例へのチームでの挑戦
者 : 津田豪太 |
| 講演
開場
場
講演 | 演
催
演
演 | 会
催
演
演 | 名 : 日本歯科医師会 嚙下機能評価研修会
日 : 2020年2月9日
所 : 東京新宿区
名 : 栄養管理と気道管理
者 : 津田豪太 |
| 講演
開場
場
講演 | 演
催
演
演 | 会
催
演
演 | 名 : 真生会富山病院講習会
日 : 2020年2月22日
所 : 富山県射水市
名 : 地域とつながる嚙下治療
者 : 津田豪太 |
| 講演
開場
場
講演 | 演
催
演
演 | 会
催
演
演 | 名 : 第12回北関東摂食嚙下リハビリテーション研究会
日 : 2020年2月23日
所 : 群馬県前橋市
名 : チームでする嚙下治療
者 : 津田豪太 |

『その他』

- | | | |
|------------------|---|--|
| そ
日
場
氏 | の | 他 : 千葉県NSTネットワーク 担当世話人
付 : 2019年5月25日
所 : 千葉県千葉市
名 : 津田豪太 |
|------------------|---|--|

【放射線治療科】

『論文』

- | | | |
|----------|---|---|
| 雑
題 | 誌 | 名 : Radiology Case Report
名 : Bulky Cardiac Metastasis of Intracranial Solitary Fibrous Tumor/Hemangiopericytoma: Delayed Metastasis After Cranial Tumor Resection |
| 著 | | 者 : Sayaka Hashida, Hajime Yokota, Yu Oyama, Makio Kawakami, Satoshi Murakami, Hiroyuki Kawakami |
| 巻、ページ、年度 | | : 23;14(10):1175-1180 2019 Jul |

『講 演』

講	演	会	名	:	2019 年度第 5 回市民公開講座
開		催	日	:	2019 年 2 月 8 日
場			所	:	千葉県佐倉市
講	演		名	:	放射線治療なんて関係ない？
講	演		者	:	川上浩幸